

無収縮高強度ポリマーセメントモルタル

# ホシユールSPXシリーズ

## 用途

- プレキャストコンクリート製品の補修・仕上げ
- コンクリート工事におけるジャンカ(豆板)、表面気泡(痘痕)等の補修・仕上げ

## 特徴

- 材齢28日での圧縮強度が60N/mm<sup>2</sup>以上あります。
- 無収縮補修材ですので、収縮クラックや縁切れの生じやすい個所に最適です。
- 予め粉末特殊ポリマー、各種混和材を配合。  
清水との混練でポリマーセメントモルタルが得られます。
- 高い接着性(規格値:材齢14日 1.5N/mm<sup>2</sup>以上)。
- 清水との混練から凝結まで、モルタルの練り性はほぼ変わりません。
- 凝結開始後は短時間で所定の強度に達し、長期にも安定した強度発現性を示します。

## 荷姿

20kgビニール袋  
5kgずつ4袋に分かれています。



## 種類

製品名	可使時間(分)	硬化時間(分)	色
SPX-5	3	5	標準
SPX-10	5	10	
SPX-30	20	30	
SPX-120	60	120	
SPX-ロング ※受注生産(20袋以上)	240	480	

可使時間及び硬化時間は20℃、水/補修材 22%での目安

## 使用方法

- 1.補修・仕上げ箇所はブラシ等でレイタンスやゴミ等を除去してください。
- 2.補修・仕上げ箇所は刷毛等で水湿し、ドライアウトをおこさないようにしてください。  
※吸水調整・接着増強のプライマーとして、レジメントH(アクリル樹脂エマルジョン)希釈液の使用も有効です。
- 3.適量の水で練り(水/補修材 18~24%)、コテなどで補修してください。  
※凝結時間は温度で変わるため、使用前にテスト練りをして、凝結時間の確認をしてください。  
また、1袋(20kg)の練り上がり量は約12リットル(水/補修材 20%)です。



## 強度データ

製品名：ホシュールSPX-30

試験場所：（財）建材試験センター

	1日	3日	7日	14日	28日
圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	37.8	56.8	65.0	68.9	70.1
曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	8.2	8.3	9.5	13.7	14.1
接着強度(N/mm <sup>2</sup> )	—	—	—	2.1※	—
長さ変化率(%)	—	—	0.122	0.100	0.086

測定条件：水／補修材 20%

※基板の凝集破壊による。

養生：気中養生 温度20±2℃ 相対湿度60±5%

## 使用上の注意

- 混練に使用する水は水道水等の清水をご使用ください。
- 接着剤等（レジメントH等）を混練しないでください。ポリマー量が過多となり、強度低下となる場合があります。
- セメントを含む製品のため吸湿により風化します。保存には充分注意し、なるべく早めにご使用ください。5kg内袋は、保存性を良くするためヒートシールしてあります。  
付属の輪ゴムは開封後の封にご利用ください。
- 凝結開始後の再加水・練り返しは行わないでください。施工不良の原因となります。
- 補修箇所は予め清掃・水湿しをしてください。ゴミ等の残留や乾燥は接着の妨げになります。
- 補修環境（補修する製品の温度・気温・水温等）により可使時間や凝結時間が変化します。  
また、気温5℃以下の環境では凝結・強度発現が著しく遅くなる場合があるため、適正な養生を行ってください。
- 本品と他のセメント系材料との混合はお控えください。
- 本品は製造直後のコンクリート製品及び新設コンクリートの補修にご使用ください。

